

知里幸恵と アイヌ神謡集



主催：一般社団法人 北海道開発技術センター

講師 藤村 久和氏

入場料
無料



とき

2024年 3月 10日(日)
14時~16時(開場13時)

ところ

北大学術交流会館講堂

札幌市北区北8条西5丁目

北大正門を
入って
すぐ左手2棟目

申込：不要

直接会場に
お越しください。

北大学術交流会館

北大正門

西5丁目通

地下鉄
北12条駅

地下鉄
南北線

北8条通

←小樽

JR札幌駅

知里幸恵はアイヌ文化の真髄ともいえるアイヌの神々の物語、カムイユーカラをローマ字に起こし、初めて日本語に翻訳した「アイヌ神謡集」の著者です。本講演では、古老からアイヌ文化を教わり伝承する藤村久和氏が、知里幸恵やその周辺の人々についてのお話やアイヌ神謡集の一部についての解説をします。講演の合間に川上さやか氏によるムックリの演奏もお楽しみいただけます。

後援：知里幸恵 銀のしずく記念館、
一般財団法人 北海道開発協会
東川町、公益財団法人 アイヌ民族文化財団



藤村 久和氏

講師略歴

北海学園大学名誉教授、北日本文化研究所代表、アイヌ語地名研究会会長。
アイヌ学全般(精神文化・口承文芸・衣食住・民族医療(整体ほか)等)を研究領域とすると共に、アイヌの人々が自然を管理することなく、いかに共存してきたかについて、その思想や哲学を自ら学び・実践している。また、アイヌ民俗文化財調査(北海道教育委員会)に従事し、道内に居住する古老の伝承話の聞き取り作業を行い、その成果が例年報告書として刊行され、資料篇等も随時刊行している。近年は、食育コーディネーターとして北海道の食育計画にも参画する。主な著書：『アイヌの霊の世界』(小学館、1982年)、『アイヌ、神々と生きる人々』(福武書店、1985年)、『アイヌ学の夜明け』(梅原猛氏との共編、小学館、1990年)、『アイヌのごはん』(監修、デーリィマン社、2019年)、『平成20~令和4年度アイヌ民俗文化財調査報告書アイヌ民俗技術調査1~14』(北海道教育委員会、2008~2023年)等。北海道東川町がアイヌ文化・大雪山文化発信のために製作した映画『カムイのうた』のアイヌ文化、アイヌ語を監修。

お問い合わせ

一般社団法人 北海道開発技術センター 地域政策研究所 ☎011-738-3364 担当：佐賀 (saga@decnet.or.jp)